白山市立松南小学校

自主学習の手引き

１、２年生版

自学とは：しゅくだいとはべつに自分でべんきょうすることをいいます。

～いえのひととといっしょによみましょう。～

てい学年は、まず、しゅくだいをきまった時間（20 分間）することからはじめましょう。もし、しゅくだいになれてきて、時間があまったらぜひ、自学をしてみてください。自学をすると、にがてなところもできるようになったり、べんきょうのコツがわかったり、もっと知りたいことがふえたり、ノートが上手にとれるようになってきます。

「自学ってなにを書けばいいのかわからない…」そんなこえもたくさん聞こえてきます。そこで、自学ノートに書く れい をいくつかあげるので、さんこうにしてください。

自主学習の取り組み方　～　やってみよう自学　～

- **音読練習**（家の人に聞いてもらいましょう。）
- **言葉の練習**（ひらがな、カタカナ、漢字など）

（姿勢や鉛筆の持ち方、文字の筆順に気をつけて、正しくていねいに書く習慣をつけましょう。）

- 計算練習（カードやプリントを使ってします。聞いてもらいましょう。）
- 日記や作文
- 視写（ていねいに詩や文を写しましょう。）

【２年生になったら】

- 九九練習（習い始めたら、毎日一回は家の人に聞いてもらいましょう。）
- 漢字練習（書き順に気をつけて、正しくていねいに書く習慣をつけましょう。）

もできるようになりますね。

【おうちの方へ】

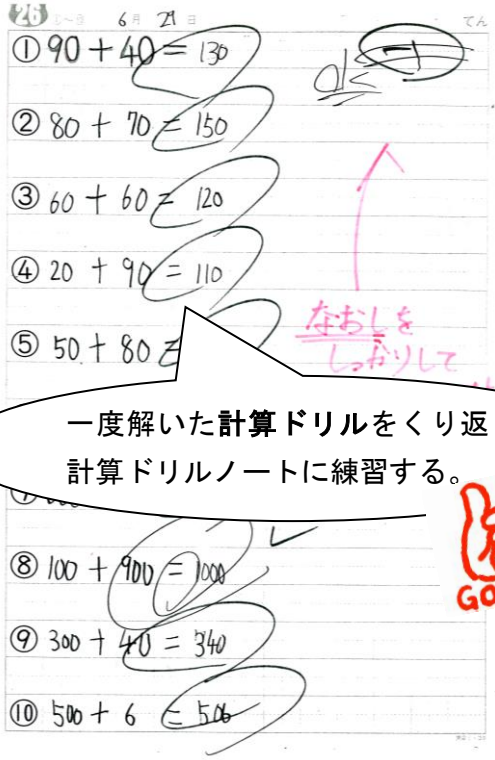
低学年のうちに毎日勉強する習慣をつけておくと、勉強する時間が決まり、内容も自分で考えて取りくめるようになります。

低学年の家庭での学習は、おもに基本の反復練習です。こつこつがんばる事ができるようにご家庭でお子さんの様子を見守ってあげて下さい。

・うら面には自学ノートの例があります。

算数

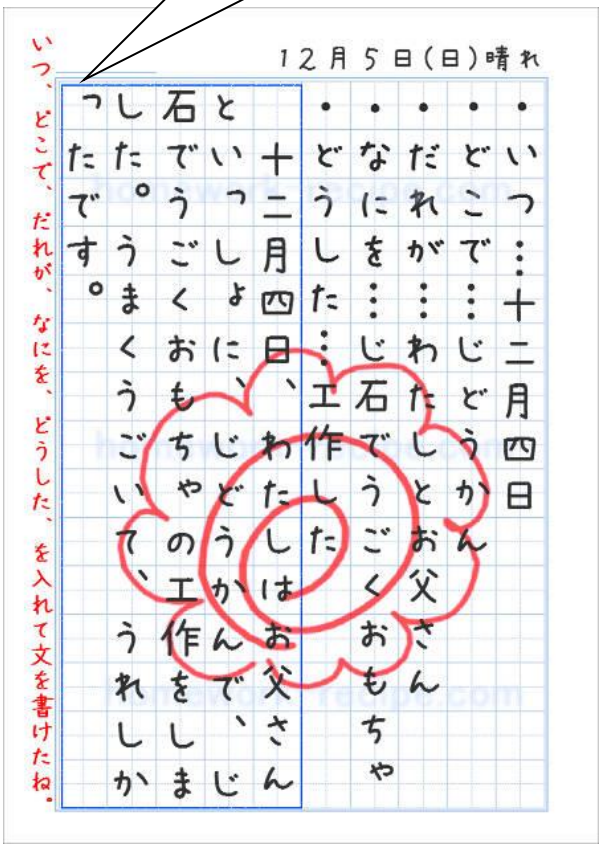
日付け、問題番号



一度解いた**計算ドリル**をくり返し
計算ドリルノートに練習する。

日記＜例＞

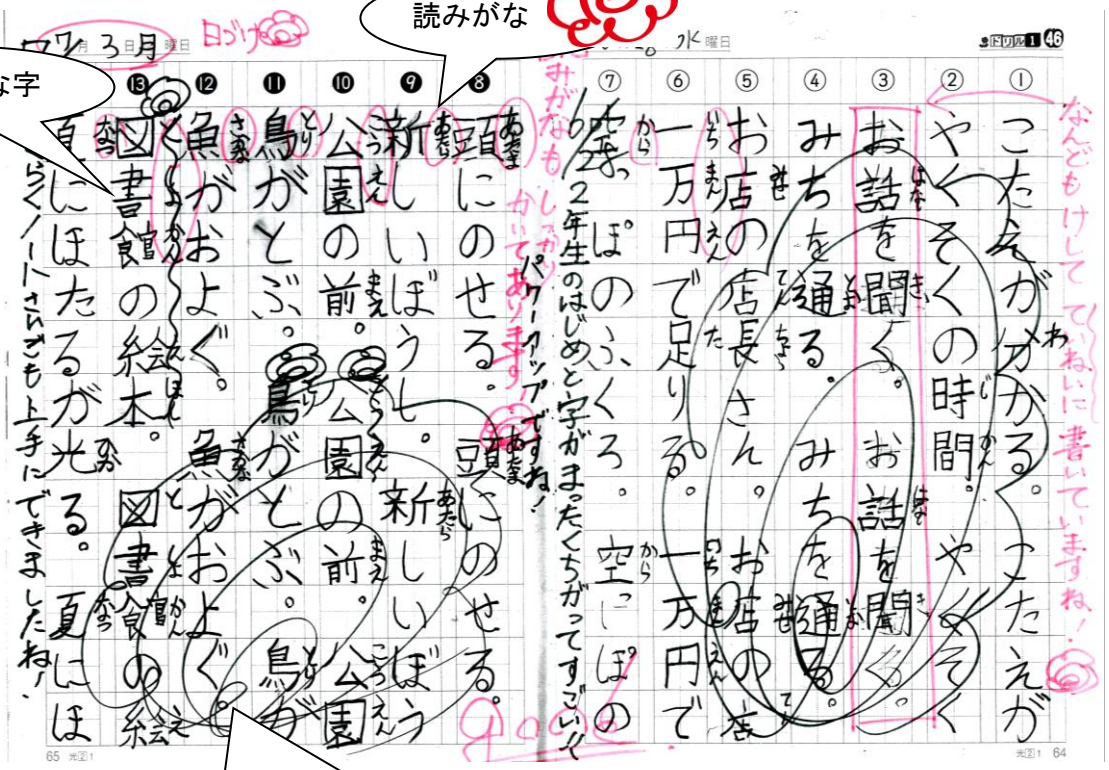
いつ、どこで、だれが、どうした
を入れて日記を書いてみよう！



漢字

読みがな

ていねいな字



一度解いた**漢字ドリル**をくり返し
漢字ドリルノートに練習する。